

令和7年度 近畿地区社会教育研究大会〔和歌山大会〕

令和7年度和歌山県社会教育研究大会、和歌山県生涯学習セミナー

開催要項

- 趣 旨** 近畿各府県社会教育委員をはじめ、社会教育関係者・社会教育に関心のある方が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究の成果について交流を深め、今後の社会教育活動の一層の振興を図るとともに、時代の変化と社会のニーズに応じたこれからの社会教育のあり方について研究協議を行う。
- 研究主題** 「人の和と地域の和」
～全世代の主体的な学びを支える社会教育～
- 開催日** 令和7年9月5日（金）
- 主 催** 一般社団法人全国社会教育委員連合 近畿地区社会教育委員連絡協議会
和歌山県社会教育委員連絡協議会 和歌山県教育委員会
- 主 管** 近畿地区社会教育研究大会実行委員会
- 後 援** 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会 奈良県教育委員会
(予定) 滋賀県教育委員会 京都府教育委員会
- 会 場** 和歌山県民文化会館 和歌山県自治会館
- 参加対象** 近畿各府県市町村社会教育委員・社会教育関係者・社会教育に関心のある方
- 参加費** 2,000円（資料代）
- 大会日程**
 - 10:00 開場・受付開始（県民文化会館 ホール前ロビー）
..... ■ 全 体 会 ■
 - 10:40 開会行事
◇開会のことば 和歌山県社会教育委員連絡協議会副会長
◇主催者あいさつ 近畿地区社会教育委員連絡協議会会長
一般社団法人全国社会教育委員連合会長
和歌山県教育委員会教育長
和歌山県知事
◇祝 辞
◇来賓紹介
 - 11:00 記念講演
演題 『和歌山発「一次産業ワーケーション®」がつなぐ自然と人と地域の和』
講師 島田 由香 氏
 - 12:00 学校プレゼンテーション
 - 12:20 閉会行事
◇次期開催府県あいさつ 大阪府社会教育委員連絡協議会会長
◇閉会のことば 和歌山県社会教育委員連絡協議会副会長
 - 12:30 【休憩・移動】

13:50 分科会（以下のとおり）

15:40 終了予定

11 分科会 和歌山県民文化会館（大ホール、小ホール、特設会議室）和歌山県自治会館（大会議室）

第1分科会	テーマ	子どもまんなか!!多世代が笑顔でつながる大作戦!! ～先生じゃない親でもない近所のおばちゃんだからできること～
地域づくり 【奈良県】	報告の 要 旨	町にすでにあるものを活用し、様々な立場からの視点と行動力で、笑顔がつながる人づくりまちづくりを考える。子どもから大人まで集える居場所“コミュニティスペース”「ハッピー」で駄菓子屋の運営、子育てイベントの実施や駅前でのゴミ拾いなど町の住民を巻き込み、みんながつながるきっかけづくりについて報告をする。
	討議の ポイント	・ 日常の生活を楽しみあえる人づくりまちづくりとは。 ・ 人と人が笑顔でつながり喜びを感じられるコミュニティとは。
第2分科会	テーマ	「子どもたちのために、地域とのつながりのために」 ～P T C A活動、地域連携センターの役割について～
学校・家庭 ・地域の協働 【兵庫県】	報告の 要 旨	地域コミュニティを重視した生涯学習の拠点として地域連携センターが設置され、教員と保護者の組織であるP T Aの学校活動に地域（C：コミュニティ）が参画する三者融合の教育支援体制のもと、子どもたちを育む取組を行っている。地域コミュニティや公民館活動など、地域の幅広い年代層がかかわる活動を行うことで、地域の教育力の向上を図っている。
	討議の ポイント	・ 持続可能な取組にするため、どのように活動への参画者を増やしていくか。 ・ 子どもたちの郷土愛を深めるため、どのような取組を行うとよいか。 ・ 地域のつながりづくりのため、地域資源をどのように活用していくか。
第3分科会	テーマ	「漢健サロン」の取組 ～高齢者の生涯学習と世代間交流～
超高齢社会と 社会教育委員 【滋賀県】	報告の 要 旨	超高齢社会を迎える中、漢字の学習を通じて健やかな脳を保ち、活性化する交流の場として「漢健サロン」を実施している。高齢者と小学生が「共に学び合う」ことで認知症の予防、生活の質の維持・向上に寄与しており、「漢健サロン」の今後の展望と社会教育委員が担う役割について報告する。
	討議の ポイント	・ 超高齢社会における社会教育委員の役割とは。 ・ 高齢者が無理なく、継続して学び合える場をつくるには。 ・ 漢健サロン拡大に向けてのポイントとは。
第4分科会	テーマ	誰ひとり取り残さない地域社会づくりに向けて ～災害に強い地域づくりを社会教育から考える～
人権教育 【京都府】	報告の 要 旨	能登半島地震での復興支援の取組を学んだ際、人権尊重の意識や、それを基盤とした地域づくりの重要性が明らかになった。また社会教育委員としてそれぞれの立場や地域で果たすべき役割など、取組の中での学びや気づきを報告する。避難所運営シミュレーションの体験を通して社会教育の視点から住民一人一人を大切にしたい災害に強い地域社会づくりについて考える。
	討議の ポイント	・ 誰ひとり取り残さない地域社会のために必要なこと。 ・ 災害に強い地域とは。 ・ 上記2点について社会教育委員の立場や地域で取り組めること。

※この研究大会につきましては「クールビズ」を実施しますので、御理解くださいますようよろしくお願い致します。また、御参加くださる皆様も、是非クールビズでお越しください。

12 会場案内

●和歌山市までのアクセス

- ・JR 阪和線（きのくに線）
「和歌山駅」下車
- ・南海電鉄 南海線
「和歌山市駅」下車

●和歌山県民文化会館へのアクセス

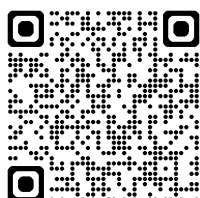
○JR 和歌山駅、南海電鉄和歌山市駅より



	JR 和歌山駅	南海電鉄 和歌山市駅
バス 	約 10 分（2 番のりば） バス停「県庁前」より約 300m 徒歩約 4 分	約 5 分（2 番のりば） バス停「県庁前」より約 300m 徒歩約 4 分
タクシー 	10 分	5 分
徒歩 	35 分	20 分

○阪和自動車道「和歌山 I C」より

- ・お車で約 15 分（約 5Km）
- ・県立文化会館立体駐車場 1 日 600 円（周辺駐車場も 1 日 600 円前後）



和歌山バス運賃・経路検索 QR コード
 出発地：和歌山駅または和歌山市駅
 到着地：県庁前、県庁正門前
 日時を入力し検索ください。

13 参加申込

- ◇ 参加者は、次の「参加申込票」に参加費（2,000 円）及び弁当代金（1,000 円、希望の方のみ）を添えて、6 月 27 日（金）までに各市町村教育委員会に提出してください。
- ◇ 各市町村教育委員会は「参加申込票」及び参加費・弁当代金を取りまとめて、7 月 4 日（金）までに、各府県教育委員会生涯学習・社会教育主管課宛てに送付してください。
- ◇ 各府県教育委員会は、参加を取りまとめ、参加申込総括表（別様式）を 7 月 11 日（金）必着で大会事務局宛てに送付してください。参加費及び弁当代については、大会事務局が指定する銀行口座に振り込んでください。振込手数料については、申込者で御負担いただきますようお願いいたします。
 なお、参加費及び弁当代については、天候不順等による中止時を含め、参加申込み後は返金できません。欠席の方の資料・弁当は、市町村単位で大会当日に代理の方が必ず受領してください。
- ◇ 参加証はありません。弁当引換券は当日受付でお渡しいたします。また分科会会場案内は、大会冊子をご確認いただくようお願いいたします。
- ◇ 宿泊につきましては、各参加者で会場近隣のホテル等を御予約ください。

令和 7 年度近畿地区社会教育研究大会〔和歌山大会〕参加申込票

(ふりがな) 名 前			所属名	
			職 名	
希望分科会 (分科会番号を記入)	第 1 希望		昼食弁当 申込	要 ・ 不要 (お茶付き 1,000 円) (いずれかを○で囲んでください)
	第 2 希望			
大会参加方法	1 公共交通機関 2 貸切バス・マイクロバス (公用も含む) 3 自家用車 (公用も含む) (いずれかを○で囲んでください)			
配慮が必要なことが ありましたらお書き ください。	盲導犬同伴、車いすを利用 など			

- * 「所属」は、市町村名、課名等を記入してください。
 - * 「職名」は、社会教育委員、社会教育課長、社会教育主事等を記入してください。
 - * 「希望する分科会」は 1 ～ 4 の分科会番号を記入してください。なお、会場の都合等により第 2 希望となる場合もありますので、あらかじめ御了承願います。
 - * 「昼食弁当申込」は、要・不要について、○印を記入してください。
 - * 「大会参加方法」は、1 ～ 3 の該当の番号に、○印を記入してください。
 - * 「大会参加証」は発行しません。弁当引換券については当日受付でお渡しします。
 - * 可能な限り公共交通機関を御利用ください。
 - * 高さが 2.8m 以下のマイクロバスについては無料駐車場をご用意しています。その他のサイズのバスにつきましては、近隣の有料駐車場にお止めください。
- 和歌山城観光バス駐車場 (予約不可。台数に限りあり。)

午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分 最初の 2 時間 1, 670 円、以後 1 時間毎に 520 円

午後 6 時 00 分～午前 8 時 00 分 最初の 2 時間 1, 670 円、以後 1 時間毎に 100 円

高さ 2.7m 以上 3.8m 以下、長さ 5.5m 以上 (箱型)、幅 3.3m 以内 マイクロバス可
- * 当日の午前 6 時の時点で、「和歌山市」に特別警報または暴風警報が発表されている場合は、大会を中止します。(午前 6 時以降に警報が解除された場合についても中止。) なお、午前 6 時以降に警報が発表された場合は開催する予定ですが、やむを得ず中止と判断する場合は和歌山県教育委員会生涯学習課のホームページで情報提供しますので、ご確認ください。

令和 7 年度近畿地区社会教育研究大会事務局
 (近畿地区社会教育委員連絡協議会事務局)
 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1 - 1
 和歌山県教育庁生涯学習局生涯学習課内
 電 話 073-441-3725 F A X 073-441-3724